

# 通学区域変更案に関するアンケート 報告書

(令和6年2月2日)

○アンケート実施期間 : 令和6年1月13日～31日  
○アンケート実施対象 : 黒内小学校全保護者 ・ 通学区域変更案対象地区

# 目次

黒内小学校保護者全体アンケート……………	1
ひがし野一・四丁目地区アンケート……………	6
土塔本町地区アンケート……………	9
土塔新山地区アンケート……………	12
中央二丁目(レクセルプラザ守谷)地区アンケート……………	15
原本町地区アンケート……………	18
大原地区アンケート……………	21
松並青葉地区アンケート……………	22

【黒内小学校全保護者アンケート】

○回答している方について教えてください。

1.お住いの地区を教えてください。【436 件】

地区名	割合
旭町	0.5%
清水	6.0%
岩町	3.2%
岩東町会	1.4%
原	6.4%
大原	0%
原本町	0.9%
北園	0.9%
さつき台	0%
土塔本町	2.3%
土塔新山	4.1%
土塔中央	0.7%
ひがし野一丁目	0.5%
ひがし野四丁目	2.8%
松並青葉一丁目	18.3%
松並青葉二丁目	20.4%
松並青葉三丁目	7.1%
松並青葉四丁目	9.2%
レーベン守谷	3.9%
中央一丁目	7.1%
中央二丁目(レクセルプラザ守谷)	0.9%
中央四丁目	1.1%
下ケ戸	0.5%
前川	0.2%
その他	1.6%

2.お住いの居住形態を教えてください。【436 件】

居住形態	割合
戸建	78.7%
マンション	17.9%
アパート	3.4%

3.お子さんの学年を教えてください。(複数選択可)【436件】

学年	割合
1年生	30.5%
2年生	22.7%
3年生	28.4%
4年生	17.2%
5年生	16.3%
6年生	15.4%

4.ご家族の状況について教えてください。(複数選択可)【436件】

ご家族の状況	割合
現在黒内小学校に通っている子どもが1人いる	64.9%
現在黒内小学校に通っている子どもが2人以上いる	30.7%
現在黒内小学校以外に通っている子どもがいる	0%
未就学児のきょうだいがいる	39%
中学生のきょうだいがいる	10.6%
高校生以上のきょうだいがいる	4.8%

○黒内小学校の過大規模対策についてのご意見を教えてください。

5.あなたが思う黒内小学校の魅力について教えてください。(複数回答可)【436件】

魅力	割合
家から近い	84.4%
学習環境が整っている	33.9%
教職員が十分に児童の管理を行えている	16.3%
児童数が多いため友達が増える	32.1%
その他	8.6%

6.現在、黒内小学校では、児童数増加に伴う時差登校の実施や昼休みの3部制、全学年での行事が行えないなどの課題が生じており、児童数を適正規模とすることで、よりゆとりある教育環境にすることが必要となっています。これらの課題解決のため、あなたが最も望ましいと考える対応策をお選びください。【436件】

対応策	割合
課題解決のため、通学区域の変更を行うべき	49.8%
課題解決のため、他の学区への通学を認め対応する	30.3%
課題解決にはならないが、教室数不足を解決するため、施設の増改築で対応する	13.8%
その他	6.1%

7. 過大規模対策として「通学区域の変更」がどうしても必要となる場合、あなたの考え方に最も近いものを選びください。【436件】

考え方	割合
過大規模校のデメリットを考えて、通学区域の変更を推進すべき	20.4%
学区変更はやむを得ないが、通学時間や通学時の安全性などに配慮してほしい	55%
市(教育委員会)が適切な学区変更案を提示してくれるだろうから、その決定に従う	4.4%
通学区域の変更は避けるべき。過大規模校となっても、他の手法で対応すべき	15.1%
その他	5.1%

8. 通学区域の変更を検討するうえで、あなたが重視すべきと考える要素を、最も重視すべき、2番目に重視、3番目に重視、4番目に重視、5番目に重視の順で教えてください。

要素	最も重視	2番目に重視	3番目に重視	4番目に重視	5番目に重視
通学距離	88件	97件	128件	89件	34件
通学時間	33件	142件	170件	76件	15件
通学時の安全性	242件	95件	83件	14件	0件
自治会・町内会の一体性	8件	21件	16件	89件	302件
適正な児童・生徒数、学級数	65件	81件	39件	168件	83件

9. 対策案(1)(徒歩圏の通学区域変更)についてどう思いますか。【436件】

意見	割合
賛成(対象学年が令和7年度1年生から)	42.2%
賛成(対象学年が令和7年度1年生と2年生から)	10.6%
賛成(対象学年が令和7年度1~5年生から)	19.5%
反対	16.5%
わからない	11.2%

10. 前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数選択可)【83件】

理由	割合
通学時間・距離が子どもの負担になるから	77.1%
新しい友人関係に慣れるか不安だから	59%
新しい教育環境に慣れるか不安だから	54.2%
緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから	49.4%
その他	32.4%

11. 徒歩通学の許容できる通学距離(時間)を教えてください。【436 件】

通学距離(時間)	割合
500m以内(5分～10分程度)	6.2%
1km以内(10分～20分程度)	50.5%
1.5km以内(20分～30分程度)	33.9%
2km以内(30分～40分程度)	9.2%
2.5km以内(40分～50分程度)	0.2%
3km以内(50分～60分程度)	0%
3km超(60分超)	0%

12. 通学距離が長く、許容できる通学時間を超える場合、どのような配慮が必要だと考えますか。【436 件】

配慮	割合
スクールバスを運行する	85.1%
通学距離が長くても徒歩で構わない	3.9%
バス等の公共交通機関の利用を認める	1.8%
自転車の利用を認める	2.8%
その他	6.4%

13. 対策案(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)についてどう思いますか。【436 件】

意見	割合
賛成(対象学年が令和7年度1年生から)	39%
賛成(対象学年が令和7年度1年生と2年生から)	10.3%
賛成(対象学年が令和7年度1～5年生から)	21.1%
反対	17.4%
わからない	12.2%

14. 前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数選択可)【85 件】

理由	割合
通学時間・方法が子どもの負担になるから	61.2%
新しい友人関係に慣れるか不安だから	48.2%
新しい教育環境に慣れるか不安だから	45.9%
緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから	65.9%
その他	46.8%

15.あなたが考える現実的かつ最善な対応策は何ですか。【436件】

対応策	割合
対応策(1)(徒歩圏の通学区域変更)のみ実施	28%
対応策(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)のみ実施	20.2%
対応策(1)と対応策(2)の両方を実施	38.5%
なにもする必要はない	3.7%
その他	9.6%

16.就学先の小学校を選択できる場合、どのような項目を重視しますか。(複数選択可)【436件】

項目	割合
家から近い	83.7%
駅から近い	2.1%
児童が多い	4.8%
児童が少ない	5.7%
安全に通学できる	84.6%
学力の向上が期待できる	46.8%
運動能力の向上が期待できる	29.6%
学校行事が充実している	36%
友人関係が良好、トラブルが少ない	68.1%
進学したい中学校の通学区域	19%
その他	4.4%

17.通学区域変更に対する意見や要望を、ご自由にお書き下さい。【178件】

別紙の通り

【ひがし野一・四丁目地区アンケート】

○回答している方について教えてください。

1.お住いの地区を教えてください。【88件】

地区名	割合
ひがし野一丁目	39.8%
ひがし野四丁目	60.2%

2.お住いの居住形態を教えてください。【88件】

居住形態	割合
戸建	51.1%
マンション	31.8%
アパート	17%

3.ご家族の状況について教えてください。(複数回答可)【88件】

ご家族の状況	割合
現在黒内小学校に通っている子どもがいる	38.6%
現在黒内小学校以外に通っている子どもがいる	1.1%
未就学児のきょうだいがいる	51.1%
中学生のきょうだいがいる	3.4%
高校生以上のきょうだいがいる	13.6%
子どもはいない	13.6%

○黒内小学校の過大規模対策についてのご意見を教えてください。

4.現在、黒内小学校では、児童数増加に伴う時差登校の実施や昼休みの3部制、全学年での行事が行えないなどの課題が生じており、児童数を適正規模とすることで、よりゆとりある教育環境にすることが必要となっています。これらの課題解決のため、あなたが最も望ましいと考える対応策をお選びください。【88件】

対応策	割合
課題解決のため、通学区域の変更で対応する	17%
課題解決のため、他の学区への通学を認め対応する	29.5%
課題解決にはならないが、教室数不足を解決するため、施設の増改築で対応する	23.9%
その他	29.6%



5.対策案(1)(徒歩圏の通学区域変更)において、ひがし野一・四丁目が含まれていることについてどう思いますか。【88件】

意見	割合
賛成(対象学年が令和7年度1年生から)	13.6%
賛成(対象学年が令和7年度1年生と2年生から)	2.3%
賛成(対象学年が令和7年度1～5年生から)	3.4%
反対	75%
その他	5.7%

6.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数回答可)【68件】

理由	割合
通学時間・距離が子どもの負担になるから	98.5%
新しい友人関係に慣れるか不安だから	30.9%
新しい教育環境に慣れるか不安だから	20.6%
緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから	51.5%
その他	36%

7.徒歩通学の許容できる通学距離(時間)を教えてください。【88件】

通学距離(時間)	割合
500m以内(5分～10分程度)	13.6%
1km以内(10分～20分程度)	75%
1.5km以内(20分～30分程度)	6.8%
2km以内(30分～40分程度)	3.4%
2.5km以内(40分～50分程度)	0%
3km以内(50分～60分程度)	0%
3km超(60分超)	1.1%

8.通学距離が長く、許容できる通学時間を超える場合、どのような配慮が必要だと考えますか。【88件】

配慮	割合
スクールバスを運行する	78.4%
通学距離が長くても徒歩で構わない	3.4%
バス等の公共交通機関の利用を認める	2.3%
自転車の利用を認める	2.3%
その他	13.6%

9.対策案(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)についてどう思いますか。【88件】

意見	割合
賛成	51.1%
反対	22.7%
わからない	26.1%

10.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数回答可)【20件】

理由	割合
通学時間・方法が子どもの負担になるから	75%
新しい友人関係に慣れるか不安だから	35%
新しい教育環境に慣れるか不安だから	15%
緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから	50%
その他	50%

11.あなたが考える現実的かつ最善な対応策は何ですか。【88件】

対応策	割合
対応策(1)(徒歩圏の通学区域変更)のみ実施	3.4%
対応策(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)のみ実施	30.7%
対応策(1)と対応策(2)の両方を実施	19.3%
なにもする必要はない	9.1%
その他	37.5%

12.就学先の小学校を選択できる場合、どのような項目を重視しますか。(複数回答可)【88件】

項目	割合
家から近い	87.5%
駅から近い	5.7%
児童が多い	6.8%
児童が少ない	6.8%
安全に通学できる	80.7%
学力の向上が期待できる	38.6%
運動能力の向上が期待できる	26.1%
学校行事が充実している	22.7%
友人関係が良好、トラブルが少ない	54.5%
進学したい中学校の通学区域	21.6%
その他	3.3%

13.通学区域変更に対する意見や要望を、ご自由にお書き下さい。【61件】

別紙の通り

【土塔本町地区アンケート】

○回答している方について教えてください。

1.お住いの居住形態を教えてください。【24 件】

居住形態	割合
戸建	100%
マンション	0%
アパート	0%

2.ご家族の状況について教えてください。(複数回答可)【24 件】

ご家族の状況	割合
現在黒内小学校に通っている子どもがいる	41.7%
現在黒内小学校以外に通っている子どもがいる	0%
未就学児のきょうだいがいる	66.7%
中学生のきょうだいがいる	4.2%
高校生以上のきょうだいがいる	8.3%
子どもはいない	4.2%

○黒内小学校の過大規模対策についてのご意見を教えてください。

3.現在、黒内小学校では、児童数増加に伴う時差登校の実施や昼休みの 3 部制、全学年での行事が行えないなどの課題が生じており、児童数を適正規模とすることで、よりゆとりある教育環境にすることが必要となっています。これらの課題解決のため、あなたが最も望ましいと考える対応策をお選びください。【24 件】

対応策	割合
課題解決のため、通学区域の変更を行うべき	25%
課題解決のため、他の学区への通学を認め対応する	45.8%
課題解決にはならないが、教室数不足を解決するため、施設の増改築で対応する	8.3%
その他	20.9%

4.対策案(1)(徒歩圏の通学区域変更)において、土塔本町が含まれていることについてどう思いますか。【24 件】

意見	割合
賛成(対象学年が令和 7 年度 1 年生から)	16.7%
賛成(対象学年が令和 7 年度 1 年生と 2 年生から)	4.2%
賛成(対象学年が令和 7 年度 1~5 年生から)	0%
反対	79.2%

5.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数選択可)【19件】

理由	割合
通学時間・距離が子どもの負担になるから	52.6%
新しい友人関係に慣れるか不安だから	47.4%
新しい教育環境に慣れるか不安だから	47.4%
緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから	47.4%
その他	68.9%

6.徒歩通学の許容できる通学距離(時間)を教えてください。【24件】

通学距離(時間)	割合
500m以内(5分～10分程度)	0%
1km以内(10分～20分程度)	75%
1.5km以内(20分～30分程度)	16.7%
2km以内(30分～40分程度)	8.3%
2.5km以内(40分～50分程度)	0%
3km以内(50分～60分程度)	0%
3km超(60分超)	0%

7.通学距離が長く、許容できる通学時間を超える場合、どのような配慮が必要だと考えますか。【24件】

配慮	割合
スクールバスを運行する	50%
通学距離が長くても徒歩で構わない	8.3%
バス等の公共交通機関の利用を認める	16.7%
自転車の利用を認める	4.2%
その他	20.8%

8.対策案(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)についてどう思いますか。【24件】

意見	割合
賛成	79.2%
反対	0%
わからない	20.8%

9.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数回答可)【1件】

理由	割合
通学時間・方法が子どもの負担になるから	100%
新しい友人関係に慣れるか不安だから	100%
新しい教育環境に慣れるか不安だから	100%
緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから	0%
その他	0%

10.あなたが考える現実的かつ最善な対応策は何ですか。【24 件】

対応策	割合
対応策(1)(徒歩圏の通学区域変更)のみ実施	4.2%
対応策(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)のみ実施	62.5%
対応策(1)と対応策(2)の両方を実施	12.5%
なにもする必要はない	0%
その他	20.8%

11.就学先の小学校を選択できる場合、どのような項目を重視しますか。(複数回答可)【24 件】

項目	割合
家から近い	75%
駅から近い	4.2%
児童が多い	4.2%
児童が少ない	4.2%
安全に通学できる	83.3%
学力の向上が期待できる	50%
運動能力の向上が期待できる	29.2%
学校行事が充実している	29.2%
友人関係が良好、トラブルが少ない	66.7%
進学したい中学校の通学区域	33.3%
その他	8.4%

12.通学区域変更に対する意見や要望を、ご自由にお書き下さい。【18 件】

別紙の通り

【土塔新山地区アンケート】

○回答している方について教えてください。

1.お住いの居住形態を教えてください。【24 件】

居住形態	割合
戸建	100%
マンション	0%
アパート	0%

2.ご家族の状況について教えてください。(複数回答可)【24 件】

ご家族の状況	割合
現在黒内小学校に通っている子どもがいる	37.5%
現在黒内小学校以外に通っている子どもがいる	12.5%
未就学児のきょうだいがいる	54.2%
中学生のきょうだいがいる	4.2%
高校生以上のきょうだいがいる	4.2%
子どもはいない	0%

○黒内小学校の過大規模対策についてのご意見を教えてください。

3.現在、黒内小学校では、児童数増加に伴う時差登校の実施や昼休みの 3 部制、全学年での行事が行えないなどの課題が生じており、児童数を適正規模とすることで、よりゆとりある教育環境にすることが必要となっています。これらの課題解決のため、あなたが最も望ましいと考える対応策をお選びください。【24 件】

対応策	割合
課題解決のため、通学区域の変更を行うべき	45.8%
課題解決のため、他の学区への通学を認め対応する	29.2%
課題解決にはならないが、教室数不足を解決するため、施設の増改築で対応する	25%
その他	0%

4.対策案(1)(徒歩圏の通学区域変更)において、土塔新山が含まれていることについてどう思いますか。【24 件】

意見	割合
賛成(対象学年が令和 7 年度 1 年生から)	25%
賛成(対象学年が令和 7 年度 1 年生と 2 年生から)	8.3%
賛成(対象学年が令和 7 年度 1~5 年生から)	12.5%
反対	54.2%
わからない	0%

5.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数選択可)【13件】

理由	割合
通学時間・距離が子どもの負担になるから	46.2%
新しい友人関係に慣れるか不安だから	23.1%
新しい教育環境に慣れるか不安だから	7.7%
緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから	23.1%
その他	53.9%

6.徒歩通学の許容できる通学距離(時間)を教えてください。【24件】

通学距離(時間)	割合
500m以内(5分～10分程度)	8.3%
1km以内(10分～20分程度)	50%
1.5km以内(20分～30分程度)	29.2%
2km以内(30分～40分程度)	8.3%
2.5km以内(40分～50分程度)	4.2%
3km以内(50分～60分程度)	0%
3km超(60分超)	0%

7.通学距離が長く、許容できる通学時間を超える場合、どのような配慮が必要だと考えますか。【24件】

配慮	割合
スクールバスを運行する	79.2%
通学距離が長くても徒歩で構わない	4.2%
バス等の公共交通機関の利用を認める	4.2%
自転車の利用を認める	0%
その他	12.6%

8.対策案(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)についてどう思いますか。【24件】

意見	割合
賛成	62.5%
反対	16.7%
わからない	20.8%

9.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数回答可)【4件】

理由	割合
通学時間・方法が子どもの負担になるから	50%
新しい友人関係に慣れるか不安だから	25%
新しい教育環境に慣れるか不安だから	25%
緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから	25%
その他	50%

10.あなたが考える現実的かつ最善な対応策は何ですか。【24 件】

対応策	割合
対応策(1)(徒歩圏の通学区域変更)のみ実施	8.3%
対応策(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)のみ実施	37.5%
対応策(1)と対応策(2)の両方を実施	33.3%
なにもする必要はない	4.2%
その他	16.8%

11.就学先の小学校を選択できる場合、どのような項目を重視しますか。(複数回答可)【24 件】

項目	割合
家から近い	62.5%
駅から近い	0%
児童が多い	0%
児童が少ない	12.5%
安全に通学できる	62.5%
学力の向上が期待できる	20.8%
運動能力の向上が期待できる	20.8%
学校行事が充実している	25%
友人関係が良好、トラブルが少ない	50%
進学したい中学校の通学区域	50%
その他	25.2%

12.通学区域変更に対する意見や要望を、ご自由にお書き下さい。【19 件】

別紙の通り



【中央二丁目(レクセルプラザ守谷)地区アンケート】

○回答している方について教えてください。

1.ご家族の状況について教えてください。(複数回答可)【4件】

ご家族の状況	割合
現在黒内小学校に通っている子どもがいる	0%
現在黒内小学校以外に通っている子どもがいる	0%
未就学児のきょうだいがいる	100%
中学生のきょうだいがいる	0%
高校生以上のきょうだいがいる	0%
子どもはいない	0%

○黒内小学校の過大規模対策についてのご意見を教えてください。

2.現在、黒内小学校では、児童数増加に伴う時差登校の実施や昼休みの3部制、全学年での行事が行えないなどの課題が生じており、児童数を適正規模とすることで、よりゆとりある教育環境にすることが必要となっています。これらの課題解決のため、あなたが最も望ましいと考える対応策をお選びください。【4件】

対応策	割合
課題解決のため、通学区域の変更を行うべき	0%
課題解決のため、他の学区への通学を認め対応する	50%
課題解決にはならないが、教室数不足を解決するため、施設の増改築で対応する	25%
その他	25%

3.対策案(1)(徒歩圏の通学区域変更)において、レクセルプラザ守谷が含まれていることについてどう思いますか。【4件】

意見	割合
賛成(対象学年が令和7年度1年生から)	25%
賛成(対象学年が令和7年度1年生と2年生から)	0%
賛成(対象学年が令和7年度1~5年生から)	0%
反対	75%
わからない	0%

4.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数選択可)【3件】

理由	割合
通学時間・距離が子どもの負担になるから	100%
新しい友人関係に慣れるか不安だから	0%
新しい教育環境に慣れるか不安だから	0%
緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから	33.3%
その他	33.3%

5. 徒歩通学の許容できる通学距離(時間)を教えてください。【4件】

通学距離(時間)	割合
500m以内(5分～10分程度)	25%
1km以内(10分～20分程度)	75%
1.5km以内(20分～30分程度)	0%
2km以内(30分～40分程度)	0%
2.5km以内(40分～50分程度)	0%
3km以内(50分～60分程度)	0%
3km超(60分超)	0%

6. 通学距離が長く、許容できる通学時間を超える場合、どのような配慮が必要だと考えますか。【4件】

配慮	割合
スクールバスを運行する	75%
通学距離が長くても徒歩で構わない	25%
バス等の公共交通機関の利用を認める	0%
自転車の利用を認める	0%
その他	0%

7. 対策案(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)についてどう思いますか。【4件】

意見	割合
賛成	100%
反対	0%
わからない	0%

8. 前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数回答可)【0件】

理由	割合
通学時間・方法が子どもの負担になるから	0%
新しい友人関係に慣れるか不安だから	0%
新しい教育環境に慣れるか不安だから	0%
緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから	0%
その他	0%

9.あなたが考える現実的かつ最善な対応策は何ですか。【4件】

対応策	割合
対応策(1)(徒歩圏の通学区域変更)のみ実施	0%
対応策(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)のみ実施	25%
対応策(1)と対応策(2)の両方を実施	50%
なにもする必要はない	0%
その他	25%

10.就学先の小学校を選択できる場合、どのような項目を重視しますか。(複数回答可)【4件】

項目	割合
家から近い	100%
駅から近い	0%
児童が多い	0%
児童が少ない	50%
安全に通学できる	75%
学力の向上が期待できる	0%
運動能力の向上が期待できる	0%
学校行事が充実している	25%
友人関係が良好、トラブルが少ない	75%
進学したい中学校の通学区域	0%
その他	0%

11.通学区域変更に対する意見や要望を、ご自由にお書き下さい。【2件】

別紙の通り

【原本町地区アンケート】

○回答している方について教えてください。

1.お住いの居住形態を教えてください。【3件】

居住形態	割合
戸建	100%
マンション	0%
アパート	0%

2.ご家族の状況について教えてください。(複数回答可)【3件】

ご家族の状況	割合
現在黒内小学校に通っている子どもがいる	66.7%
現在黒内小学校以外に通っている子どもがいる	0%
未就学児のきょうだいがいる	66.7%
中学生のきょうだいがいる	0%
高校生以上のきょうだいがいる	0%
子どもはいない	33.3%

○黒内小学校の過大規模対策についてのご意見を教えてください。

3.現在、黒内小学校では、児童数増加に伴う時差登校の実施や昼休みの3部制、全学年での行事が行えないなどの課題が生じており、児童数を適正規模とすることで、よりゆとりある教育環境にすることが必要となっています。これらの課題解決のため、あなたが最も望ましいと考える対応策をお選びください。【3件】

対応策	割合
課題解決のため、通学区域の変更を行うべき	66.7%
課題解決のため、他の学区への通学を認め対応する	33.3%
課題解決にはならないが、教室数不足を解決するため、施設の増改築で対応する	0%
その他	0%

4.対策案(1)(徒歩圏の通学区域変更)において、原本町が含まれていることについてどう思いますか。【3件】

意見	割合
賛成(対象学年が令和7年度1年生から)	66.7%
賛成(対象学年が令和7年度1年生と2年生から)	0%
賛成(対象学年が令和7年度1~5年生から)	0%
反対	33.3%
わからない	0%

5.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数選択可)【1件】

理由	割合
通学時間・距離が子どもの負担になるから	100%
新しい友人関係に慣れるか不安だから	0%
新しい教育環境に慣れるか不安だから	0%
緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから	0%
その他	0%

6.徒歩通学の許容できる通学距離(時間)を教えてください。【3件】

通学距離(時間)	割合
500m以内(5分～10分程度)	0%
1km以内(10分～20分程度)	0%
1.5km以内(20分～30分程度)	33.3%
2km以内(30分～40分程度)	66.7%
2.5km以内(40分～50分程度)	0%
3km以内(50分～60分程度)	0%
3km超(60分超)	0%

7.通学距離が長く、許容できる通学時間を超える場合、どのような配慮が必要だと考えますか。【3件】

配慮	割合
スクールバスを運行する	66.7%
通学距離が長くても徒歩で構わない	0%
バス等の公共交通機関の利用を認める	0%
自転車の利用を認める	33.3%
その他	0%

8.対策案(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)についてどう思いますか。【0件】

意見	割合
賛成	100%
反対	0%
わからない	0%

9.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数回答可)【1件】

理由	割合
通学時間・方法が子どもの負担になるから	0%
新しい友人関係に慣れるか不安だから	0%
新しい教育環境に慣れるか不安だから	0%
緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから	0%
その他	0%

10.あなたが考える現実的かつ最善な対応策は何ですか。【3件】

対応策	割合
対応策(1)(徒歩圏の通学区域変更)のみ実施	33.3%
対応策(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)のみ実施	33.3%
対応策(1)と対応策(2)の両方を実施	33.3%
なにもする必要はない	0%
その他	0%

11.就学先の小学校を選択できる場合、どのような項目を重視しますか。(複数回答可)【3件】

項目	割合
家から近い	33.3%
駅から近い	0%
児童が多い	0%
児童が少ない	0%
安全に通学できる	66.7%
学力の向上が期待できる	0%
運動能力の向上が期待できる	0%
学校行事が充実している	0%
友人関係が良好、トラブルが少ない	0%
進学したい中学校の通学区域	0%
その他	0%

12.通学区域変更に対する意見や要望を、ご自由にお書き下さい。【1件】

別紙の通り

【大原地区アンケート】

回答なし

【松並青葉地区アンケート】

○回答している方について教えてください。

1.お住いの地区を教えてください。【581件】

地区名	割合
松並青葉一丁目	22.1%
松並青葉二丁目	31.9%
松並青葉三丁目	21.4%
松並青葉四丁目	17.6%
レーベン守谷	7.1%

2.お住いの居住形態を教えてください。【581件】

居住形態	割合
戸建	80.7%
マンション	18.2%
アパート	1%

3.ご家族の状況について教えてください。(複数回答可)【581件】

ご家族の状況	割合
現在黒内小学校に通っている子どもがいる	41.7%
現在黒内小学校以外に通っている子どもがいる	2.4%
未就学児のきょうだいがいる	70.9%
中学生のきょうだいがいる	6.4%
高校生以上のきょうだいがいる	1.7%
子どもはいない	1.9%

○黒内小学校の過大規模対策についてのご意見を教えてください。

4.現在、黒内小学校では、児童数増加に伴う時差登校の実施や昼休みの3部制、全学年での行事が行えないなどの課題が生じており、児童数を適正規模とすることで、よりゆとりある教育環境にすることが必要となっています。これらの課題解決のため、あなたが最も望ましいと考える対応策をお選びください。【581件】

対応策	割合
課題解決のため、通学区域の変更で対応する	43.5%
課題解決のため、他の学区への通学を認め対応する	30.8%
課題解決にはならないが、教室数不足を解決するため、施設の増改築で対応する	14.1%
その他	11.6%



5.対策案(1)(徒歩圏の通学区域変更)についてどう思いますか。【581件】

意見	割合
賛成	66.5%
反対	17.8%
わからない	15.7%

6.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数回答可)【112件】

理由	割合
通学時間・距離が子どもの負担になるから	74.1%
新しい友人関係に慣れるか不安だから	29.5%
新しい教育環境に慣れるか不安だから	23.2%
緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから	51.8%
その他	36.9%

7.対策案(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)についてどう思いますか。【581件】

意見	割合
賛成(対象学年が令和7年度1年生から)	31.8%
賛成(対象学年が令和7年度1年生と2年生から)	8.4%
賛成(対象学年が令和7年度1~5年生から)	17.6%
反対	33.7%
わからない	8.4%

8.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数回答可)【208件】

理由	割合
通学時間・方法が子どもの負担になるから	68.3%
新しい友人関係に慣れるか不安だから	35.6%
新しい教育環境に慣れるか不安だから	27.9%
緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから	68.8%
その他	51.8%

9.スクールバス導入を実施した場合、現時点で移動しても良いと思われますか。【568件】

(その他には、「…なら考えても良い」などを記載してください。)

意見	割合
思う	30.3%
思わない	49.1%
その他	20.6%

10.あなたが考える現実的かつ最善な対応策は何ですか。【581件】

対応策	割合
対応策(1)(徒歩圏の通学区域変更)のみ実施	26%
対応策(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)のみ実施	11.4%
対応策(1)と対応策(2)の両方を実施	44.4%
なにもする必要はない	2.4%
その他	15.8%

11.就学先の小学校を選択できる場合、どのような項目を重視しますか。(複数回答可)【581件】

項目	割合
家から近い	76.1%
駅から近い	4.5%
児童が多い	3.8%
児童が少ない	7.7%
安全に通学できる	84.3%
学力の向上が期待できる	53.4%
運動能力の向上が期待できる	39.9%
学校行事が充実している	34.9%
友人関係が良好、トラブルが少ない	73.3%
進学したい中学校の通学区域	19.4%
その他	6.6%

12.通学区域変更に対する意見や要望を、ご自由にお書き下さい。【323件】

別紙の通り